

公益社団法人 日野法人会広報誌

ふれあい

vol. 175

2018. 7・8



主な内容

- ◆ 通常総会を開催
- ◆ 税務署からのお知らせ



公益社団法人

日野法人会

第8回 通常総会を開催

5月29日(火) 京王プラザホテル多摩



総会会場

5月29日京王プラザホテルにおいて、公益社団法人日野法人会の第8回通常総会が開催されました。

開会にあたり、岩田会長より「会員の皆様、日野税務署をはじめとする関係官庁、諸団体の皆様のご支援、ご協力に感謝します」と挨拶、来賓として舟久保日野税務署長、井上八王子都税事務所長、大坪日野市長、阿部多摩市長、高橋稲城市長をはじめ、関係官庁、諸団体より30名が出席されました。総

会は正会員1,397社のうち過半数の762社（委任状651社）が出席し、本総会成立後、定款により岩田会長を議長に選任し議案の審議に入り、提案された議案はいずれも全会一致で承認可決されました。

議事に先立ち、会員増強功労支部、功労者、年3回以上研修事業に出席した会員（除く役員）、昨年度の納税表彰受表彰された方々に対して、岩田会長から感謝状や記念品が贈呈されました。また、法人会の運営への協力に対し、多摩信用金庫高幡不動支店（支店長鈴木信夫様）に、感謝状を贈りました。



岩田会長



舟久保日野税務署長より祝辞

総会議案書は、日野法人会ホームページ「情報公開」欄にて公開しております。
なお、総会議案書ご希望の方には、郵送いたします。事務局までお知らせください。

表彰・顕彰

会員増強功勞表彰

【功勞支部表彰】

日野地区第13支部 殿 多摩地区第2支部 殿
稲城地区第1支部 殿

【功勞者表彰】

石坂 弘吉 殿（副会長・組織委員長）
飯作 金彦 殿（副会長・多摩地区会長）
疋田 久武 殿（常任理事・日野地区第10支部長）
小磯 美江子 殿（常任理事・多摩地区第3支部長）
菊地 正 殿（理事・日野地区第13支部長）
原田 悦夫 殿（理事・稲城地区第1支部長）
塚田 道子 殿（理事・稲城地区第3支部長）
土方 由章 殿（青年部会理事・組織委員）

研修事業出席者表彰

日野地区第1支部 有限会社 向後商会 殿
日野地区第1支部 多摩信用金庫 日野支店 殿
日野地区第4支部 多摩信用金庫 豊田北口支店 殿
日野地区第5支部 有限会社 三和鉄工所 殿
日野地区第6支部 飛鳥DC日野 株式会社 殿
日野地区第12支部 有限会社 興立機械工業 殿
日野地区第12支部 丸石産業 有限会社 殿
多摩地区第1支部 株式会社 京王ビジネスサポート 殿
多摩地区第5支部 新都市センター開発 株式会社 殿
多摩地区第6支部 株式会社 きらぼし銀行 多摩支店 殿
多摩地区第9支部 社会医療法人 河北医療財団 多摩事業部 殿
稲城地区第1支部 有限会社 小池電機商会 殿
稲城地区第1支部 多摩信用金庫 稲城矢野口支店 殿

法人会の運営協力感謝状

多摩信用金庫 高幡不動支店 殿

公益財団法人 全国法人会総連合表彰

【功勞者表彰】

常任理事 萩生田 よし子 殿
理 事 村 上 久 殿

一般社団法人 東京法人会連合会表彰

【会員増強功勞者表彰】

理 事 原 田 悦 夫 殿
理 事 塚 田 道 子 殿
組織委員 土 方 由 章 殿

平成29年度納税表彰受彰者

日野税務署長表彰 監 事 齊 藤 清 殿
日野税務署長表彰 常 任 理 事 萩生田 よし子 殿
日野税務署長表彰 前 理 事 原 田 實 殿
日野税務署長感謝状 前常任理事 渡 辺 勝 之 殿
東京都主税局長表彰 副 会 長 川 秀 武 殿
八王子都税事務所長表彰 常 任 理 事 高 島 龍 彦 殿



会員増強功勞支部表彰を受彰された支部長

第9回 せい

税に関する絵はがきコンクール

たいほうしゅう
大募集!

ぜいきん まいにち せいかつ なか やく た しょうがくせい
税金は毎日の生活の中でどのように役立っているのかということを小学生の

みなさんに知っていただき、理解と関心を深めていただくために実施いたします。

①テーマ 税に関する絵
(例えば、税金で造られている建物・施設、税金で購入される物品、税金で行われている仕事など)

②応募資格 小学生が対象です。

③応募点数 児童1人につき1点とします。

④応募方法及び応募先

「専用はがき」または「官製はがき」に氏名等の必要事項および税に関する絵を描いてご応募下さい。なお、官製はがきの場合、必要事項をはがき表面に記入して下さい。また、描画素材は問いません。文字や標語などの描き入れも可とします。

詳細は日野法人会ホームページをご覧ください。

⑤応募締切 平成30年8月31日(金)

⑥審査 応募作品は、応募者全員の中から公正に審査を行い選定致します。

⑦表彰・発表

審査結果(入選作品)は当会ホームページまたは広報誌にて発表するとともに当会事務局を通じてご本人または学校に通知致します。

なお、優秀作品につきましては公益財団法人 全国法人会総連合(女性部会)が実施するコンクールに出展します。

●日野法人会長賞 1点 ●日野法人会女性部会長賞 1点
●日野税務署長賞 1点 ●入選 10点
●八王子都税事務所長賞 1点 ●参加賞 応募者全員

応募先・お問い合わせ先

〒191-0031 日野市高幡3-8 田中ビル2階 公益社団法人 日野法人会
電話 042-593-9900 FAX 042-593-9899 URL <http://www.tohoren.or.jp/hino>

日大アメフト不祥事の教訓

日刊工業産業研究所 所長 岡田 直樹

監督やコーチの指示に従わなければ選手生命を絶たれるかもしれない。恐怖政治のような上下関係のもとで権力が暴走すると、歯止めがかからず、人を狂気に走らせる。日本大学アメリカンフットボール部の悪質タックル問題は、冷徹な組織の掟が温床になったことを、不正が相次ぐ産業界は警鐘と受け止めたい。

日大アメフト部では、選手が監督と言葉を交わす機会は皆無に近く、監督は雲の上の絶対権力者であったことが、選手の証言から明らかになっている。本来は厳しい指導を和らげる緩衝剤になるはずのウェットな人間関係が欠如し、命令系統だけ機能しているところが、稚拙で、不気味で、いかにも今日的である。

この“乾き切った権力構造”を企業に当てはめると、経営破綻を招く要因そのものではないか。現場や現実を軽視するワンマン社長。社内に付度が横行し、挙句は損失隠しなど企業の存立にかかわる重大事が発覚する。謝罪会見を開くも、逆に世間の不信感を強め、ネット上での炎上に油を注いでしまう。日大が上場企業なら株主の信任を失い、市場から退場を宣告されているだろう。

モノづくりの根幹を担う大企業で、品質・検査データの改竄といった不正が止まらない。社内から報告があっても上層部が見て見ぬふりをしたり、なかには経営層が関与していたり、隠蔽を指示したりするケースもある。一強体制のもとで付度が蔓延ると、現場はますます都合の良い情報しか幹部に報告しなくなる。

産業再生の最前線で活躍してきた日本人材機構の小城武彦社長は、破綻する日本企業には共

通のメカニズムが駆動していると自著『衰退の法則』で説いている。“ダメ企業”で出世する条件として「幹部の意向を付度し実現に向けて社内調整する力」、「派閥などへの所属」、「出すぎず気が利く」の3点を挙げる。

そのうえで「付度や社内調整が出世の条件と気づけば、出世願望の強い社員ほど付度のワザに磨きをかけ、幹部の意向を変えることはしなくなる。事業環境が安定しているうちがいいが、いったん環境変化が起きると弊害が噴出し、企業は破綻へ向かう」と警告する。組織人のひとりとして、周囲で付度らしきものを見聞きしたら、加担しない分別は持ち続けたいと思う。

「相手の気持ちを慮って行動する」。付度は中国最古の詩集『詩経』に由来し、いつしか日本人の奥ゆかしさや気遣いを表すようになった。それが森友・加計問題をきっかけに「あなたのため」と見せかけて、内実は自己保身や見返りを期待するTV時代劇の“越後屋的”な毒気を帯びてしまったのは残念だ。

悪質タックルをした学生には、付度上手とは対極の正々堂々とした人生を歩んでほしいし、何より産業界がフェアプレーの手本を示すべきだろう。

【筆者紹介】 岡田 直樹（おかだ・なおき）

1984年、日刊工業新聞社入社。記者として、金融・電機・情報通信などの産業界、総務省・経済産業省などの官庁を担当。デスク、論説委員、論説委員長などを経て、日刊工業産業研究所長。埼玉県出身、59歳。

直「勘」力を鍛えよう！

(株)アルティスタ人材開発研究所代表 玄間 千映子

他国よりもはるかに“人間力”重視の日本も、将棋も囲碁もAIとの負けが続く昨今では、やはりコンピュータには勝てないのかと、だんだん弱気になってくるというものです。ところが先日の勝負では、藤井七段がAIに勝ちました。こうなると俄然元気になってくるのもまた人間。ひょっとして人間も、まだまだAIに勝負できるのかもしれない、と思わせてくれました。

そこで、それを日常の仕事の中で実感することを考えてみましょう。例えば駅の自動改札。現在、大きな駅ではJRのPASMOのような自動改札システムが導入されています。自動改札になったら無人化でもよさそうなものですが、他地域からの往来の激しい東京や大阪などの改札では、改札に改札案内者が立っています。実は、こういう仕事がAI、ITの生産性を上げるには欠かせないのです。

詳しく眺めてみましょう。駅の仕事には、運賃精算に加えて、乗り場や乗り換えの確認、所要時間の確認、乗客の安全、車両との連携等々、実にたくさんの仕事があり、その中でAI、ITに取って代わられたのは「正しい切符で入場しているか」「正しい運賃で出場しているか」の判断と、「運賃精算」の仕事だけ。その他は、まだまだ人の側に残っています。なぜ残っているかというと、人との関わりが外せないからです。

運賃は規則で決められますが、その他のことは全て乗客側とのやりとりで決まること。インターネットが使えても、的確な検索ワードが思いつかないと期待した情報にはたどり着けないのと同じで、自分の行動に迷いがあるときには、誰に何を尋ねたらよいのか分からずウロウロしてしまうのが、人なのです。

折角の自動改札機。自動改札機の目的は、大量の切符の正しさを処理することですから、改札付近でウロウロする人が溢れたら機械の能力も発揮できません。

そこで、大きな駅では機械の能力発揮と人の利便の調整役として、改札案内者の登場となるのです。ところでこの案内者、それなりのしっかりした知識が無いとやはり多くの人をさばくことはできず、それにはやはり改札業務で培った経験は強みになります。

このようにAI、ITが登場すると、担当業務の主軸が変わったり、いくつかの調整業務をまとめて担うということにはなりますが、それまでその業務で培った経験は十分活かすことができるのです。

現実の社会は、当然ながら“人間が主体”です。特に、安全・安心に関心の強い日本社会では、その傾向が強いというもの。AI、ITが登場すると、それらの能力向上と共に人間の仕事が無くなってしまわないかと話題になりますが、それらはある種の脅しにしか過ぎません。機械の能力発揮には、人の利便の調整役はますます不可欠になるのです。

そういう場面でも存分に力を発揮するには、相手の不便さに常に心を寄せること。相手心の揺れや迷いを足がかりに、相手の必要性と満足から“仮説を立てる勘”を鍛えることが肝心です。

【筆者紹介】 玄間 千映子 (げんま・ちえこ)



(株)アルティスタ人材開発研究所代表。國學院大学卒。米インマヌエル大学大学院卒後、米スタンフォード大学ビジネススクール修了。財団法人日本船舶振興会（現日本財団）役員、国会議員各秘書を経て1994年に前身の(有)アルティスタを設立し代表に。2006年現社名に改組。日本経済大学大学院非常勤講師、(一社)水底質浄化技術協会監事などを兼任。著書に「ジョブ・ディスクリプション一問一答」「リストラ無用の会社革命」など。

日野税務署 人事異動

新署長の ご紹介



み はた みつ ひろ
御 幡 光 広 氏

主な経歴

平成24年 7 月 東京国税局 総務部
税務相談室 主任税務相談官
平成26年 3 月 東京国税不服審判所 審判官
平成28年 7 月 東京国税局 徴収部
特別整理第2部門 統括徴収官
平成29年 7 月 熊本国税局 臼杵税務署 署長
平成30年 7 月 日野税務署 署長

出身地 大分県玖珠郡玖珠町
好きな言葉 少年よ 大志をいだけ
趣味 音楽鑑賞（ジャンルは問いません）

着任のあいさつ

盛夏の候、公益社団法人日野法人会の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度の人事異動により、熊本国税局臼杵税務署から転任して参りました御幡です。どうぞよろしくお願いいたします。

実は日野税務署には、仮庁舎時代の平成6事務年度から3年間ほど、確定申告期間中ではありますが応援として勤務した経験がございます。当時周りは一面の梨畑で、「とても風光明媚なところきたなぁ。」という思い出があります。

自宅のある立川市からは多摩モノレールを利用しての通勤ですが、途中に見える豊かな緑と、清らかな川の流れ、また、管内各市の中心駅周辺の賑わいなど、住むに良く、さらに、働くに良いこの素晴らしい地域で勤務できることを非常にうれしく思っております。

岩田会長をはじめとする貴会の役員並びに会員の皆様には、税務行政に対し深いご理解と、格別のご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

貴会は、租税教育活動を中心に、非常に活発な各種の事業を展開されており、その中でも、8月4日に予定されている「ぜいきんウォークラリー」は、毎年多くの小学生を対象に楽しみながら税について学んでいただくため、スタッフとして役員・会員の皆様が約100名も参加され

る事業であり、今年で11回目を迎えられると伺っております。

この事業は、その内容、規模、携わられる役員・会員の多さなどの点で、ほかに例を見ないものであります。

このような素晴らしい事業に、日野税務署長として携わらせて頂くことを誠にありがたく思っており、当日をとっても楽しみにしております。

また、貴会は、租税教育活動のために、税に関する絵はがきコンクール、租税教室を兼ねたサッカー大会、小学校での租税教室の実施など、工夫をこらした事業の展開、税知識の普及と納税意識の高揚を図るための各種研修会の実施、地球温暖化防止施策などの社会貢献活動等様々なものに積極的に取り組んでおられるとも伺っております。

このような貴会の事業につきましては、税務行政を推進していく者として、非常にありがたく、また、心強く感じており、法人会の事業のさらなる充実をご期待申し上げます。

皆様、引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

結びに当たりまして、公益社団法人日野法人会の益々のご発展と、会員企業のご繁栄並びに皆様のご健勝を心より祈念いたしまして、私の着任のあいさつといたします。

日野税務署 法人関係職員紹介

官職・氏名 ①前任署 ②出身地 ③趣味 ④一言 (敬称略)

副署長



ば ば やす お
馬 場 靖 夫

- ①留任
- ②東京都 ③少年サッカーの審判
- ④唯一の留任者となりましたが、昨年に引き続き皆様方との意見交換を通じて、協調関係をより一層高めて参りたいと考えております。よろしくお願い申し上げます。

総務課長



おお やま あきら
大 山 顕

- ①豊島署 個1 統括官
- ②山口県
- ③ギター演奏、登山
- ④皆様との連携・協調に努めてまいります。1年間よろしくお願いいたします。

総務課長補佐



やま もと くみ こ
山 本 久美子

- ①局 課税第1部 機動課
- ②福岡県
- ③ジョギング
- ④1年間よろしくお願い致します。

法人課税第1統括官



さか もと かつ み
坂 本 克己

- ①麻布署 法人3 統括官
- ②熊本県
- ③アウトドア
- ④1年間よろしくお願い致します。

法人課税第2統括官



ふく もり むね ひろ
福 森 宗 博

- ①留任
- ②宮崎県
- ③テニス・ゴルフ
- ④2年目になりました。
1年間よろしくお願い致します。

法人課税第3統括官



かね ひら てつ や
金 平 哲也

- ①留任
- ②北海道
- ③トレッキングと温泉めぐり
- ④よろしくお願い致します。

法人1審理上席



かね こ ゆき お
金 子 幸 生

- ①局 課税第1部 審理課
- ②神奈川県 ③体を動かすこと(野球等)
- ④前任の大久保上席にかわり新しく担当になりました金子と申します。委員会・研修等で会員の皆様にお会いできるのを楽しみにしております。1年間どうぞよろしくお願い致します。

法人1源泉上席



さ さ き よし のり
佐々木 芳 範

- ①留任
- ②岩手県
- ③鉢植え
- ④よろしくお願い致します。

日野税務署・法人課税関係定期人事異動

平成30年7月10日(敬称略)

職 名	新		旧	
	氏 名	前 任 地	氏 名	新 任 地
署 長	御幡 光広	熊本局 白杵署長	舟久保 準	ご退職
副 署 長	馬場 靖夫	(留 任)	馬場 靖夫	(留 任)
総 務 課 長	大山 顕	豊島署 個1 統括官	嬉野 和弘	川崎北署 総務 課長
総 務 課 長 補 佐	山本久美子	局課一 機動 実査官	佐藤 誠	荻窪署 総務 補佐
法人課税第1部門統括官	坂本 克己	麻布署 法3 統括官	萩山 光儀	船橋署 法1 統括官
法人課税第2部門統括官	福森 宗博	(留 任)	福森 宗博	(留 任)
法人課税第3部門統括官	金平 哲也	(留 任)	金平 哲也	(留 任)
法人課税第1部門審理上席	金子 幸生	局課一 実査官	大久保和也	武蔵野署 法人1 上席
法人課税第1部門源泉上席	佐々木芳範	(留 任)	佐々木芳範	(留 任)

支部活動報告会を兼ねた税務研修会

支部活動報告会を兼ねた税務研修会がそれぞれ開催されました。支部活動報告会では平成29年度の事業活動や平成30年度の事業活動計画を報告、引き続き行われた税務研修会では、平成30年度の税制改正点を中心に日野税務署の大久保審理担当上席に解説いただきました。



5月21日 日野地区第1・2・13・14支部



5月18日 日野地区第3・4・5・7・8支部



4月27日 日野地区第9・10・11・12支部



4月19日 日野地区第6支部



5月11日 多摩地区第1～9支部



5月14日 稲城地区第1～4支部

親と子の税金教室「富津海岸潮干狩り」

研修厚生委員会企画による親と子の税金教室「富津海岸潮干狩り」が、6月2日に実施されました。往路の車中では租税教育ビデオを上映、税金の大切さについて理解を深めました。

富津海岸では、晴天にも恵まれ潮干狩りや持参したお弁当などで楽しみ、網一杯のアサリをお土産に、楽しい一日を過ごしました。



今年は昨年以上に網一杯に採れましたとの声が多く寄せられました。

青年部会、女性部会、源泉部会で活動報告会

青年部会、女性部会、源泉部会の各部会で、活動報告会がそれぞれ開催され、平成29年度の事業活動と決算の報告や平成30年度の事業計画、収支予算案の報告が行われました。

女性部会では、合わせて研修会を企画、講師に日野警察署河口生活安全課長を招き、「特殊詐欺に遭わないために」と題し、講演いただきました。河口課長からは、日野市内ではオレオレ詐欺が急増しており、「突然の電話・メール・はがきからのお金の要求・キャッシュカードを預かる・料金未納・法的措置などは全てウソです。被害に遭わないためにも、日頃から気を付け、不審ならば110番してください」との話がありました。

また、源泉部会では、元武蔵野大学教授の浅井泰範氏を講師に招き、「混沌とした時代の中で」をテーマに、朝日新聞特派員時代の話も交え講演いただきました。



5月24日 青年部会



5月17日 女性部会



5月22日 源泉部会

従業員の退職金準備は

とく たい きょう 共 退 特

優秀な人材の確保・定着化に

東法連特定退職金共済制度

(新企業年金保険)



特定退職金共済制度(特退共)の魅力

1. 掛金は従業員1人につき月額1,000円から30,000円まで任意に設定できます。
2. 掛金は全額損金または必要経費に算入できます。
3. 従業員数や資本金額にかかわらず加入できます。
4. ご加入後1ヵ月で退職しても退職金が支払われます。
5. 中小企業退職金共済制度(中退共)と重複して加入できます。

公益財団法人 東法連特定退職金共済会とは

- 東京法人会連合会(東法連)が母体となり昭和52年に財団法人として設立されました。
- 所得税法施行令第73条に定める「特定退職金共済団体」として、税務署の承認を受けています。
- 東京都知事の公益認定を受けて平成24年10月に公益財団法人に移行しました。
- 約5,200社の事業所の皆さまにご加入いただき、約430億円の積立金をお預かりしています。

○この制度は大同生命と締結した「新企業年金保険契約」に基づいて運営しています。
 ○このご案内は、平成29年10月時点の制度内容に基づき記載されており、制度内容は将来変更されることがあります。
 ○上記記載の税務取扱い、は、平成29年10月現在の税制に基づくものです。今後税務の取扱いが変わる可能性もあり、将来を保証するものではありません。
 ○ご加入にあたっては、必ず所定のパンフレットをご確認ください。

企C-29-18-S(平成29年10月24日)P6965

資料請求・
お問い合わせは

TTK

公益
財団法人

東法連特定退職金共済会

〒160-0002 東京都新宿区四谷坂町5番6号 全法連会館3階
 TEL (03) 3357-1641 FAX (03) 3357-1642
<https://www.tohoren-tokutaihyo.or.jp/>



ふれあいコーナー

掲載無料

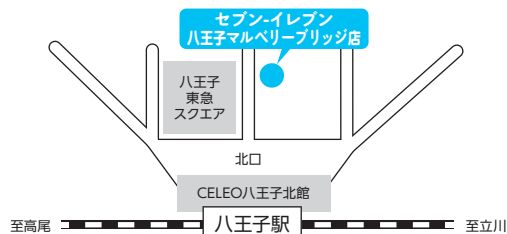
企業PR、新商品の紹介等にご利用下さい。
掲載ご希望の方は事務局まで。



日野法人会の皆様へ

お中元
特別に **10%引き**
させていただきます!

お世話になっている方へ
贈りませんか?



セブン-イレブン 八王子マルベリーブリッジ店

合同会社小川商店

〒192-0083 東京都八王子市旭町10-2

TEL: 042-642-1270

〈日野地区 第13支部所属〉

介護のトータル コーディネート

「介護」から「快護」を目指して

合同会社 敬愛倶楽部

〒206-0012 多摩市貝取1510-1 永山JOYビル5F

☎ 042-319-6036 FAX 042-319-6096

〔営業時間〕 AM 9:00~PM 18:00 (土・日・祝を除く)

「困った」を解決する 8つの仕事

居宅介護支援

訪問介護

住宅改修の
相談、手配、紹介

民間各種高齢者
ホームの相談、紹介

生前及び遺品整理の
手配、紹介

葬儀の
相談、手配、紹介

霊園、墓石の
相談、手配、紹介

不動産整理の相談

〈多摩地区 第9支部所属〉

地域の皆さまのお役に立ち、そして楽しんでいただける
販売店を目指して、様々なサービスを展開しております。

地元への宣伝は、
読売新聞朝刊折込を
ご利用ください!

エリア指定もOK!!



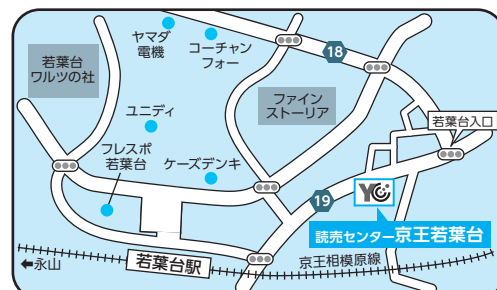
新聞折込

詳しくは、当読売センターまでお電話どうぞ!

折込料金

B5サイズ 1,000世帯配布

2,916円~ (税込)



読売センター京王若葉台

〒206-0822 稲城市坂浜 2206-1

TEL. 042-350-6260

FAX. 042-350-6270

〈稲城地区 第3支部所属〉

今後の説明会・研修会・イベント等予定

8月4日(土) 8:30	第11回ぜいきんウォークラリーinよみうりランド	よみうりランド 六角ホールほか
23日(木) 14:00	決算法人説明会(対象8月決算法人)	日野税務署
24日(金) 14:00	新設法人説明会	日野税務署
9月18日(火) 14:00	決算法人説明会(対象9月決算法人)	日野税務署
19日(水) 14:00	源泉部会テーマ別研修会(源泉所得税/労働保険関係)	京王クラブ
20日(木)	稲城地区見学研修会	山梨リニア見学センターほか
10月5日(金) 18:00	新入会員名刺交換会	京王クラブ
15日(月)	第19回会員交流チャリティゴルフ大会	桜ヶ丘カントリークラブ

詳細は日野法人会のホームページをご参照ください。(http://www.tohoren.or.jp/hino)

提出して
みませんか?

地球温暖化対策報告書

温暖化対策を継続して実施するため、各事業所のCO₂排出量と温暖化対策の状況を東京都に報告する制度

報告書提出のメリット

減税制度の
利用が可能

省エネ機器(環境局が導入推奨機器として指定するもの)の導入費用に応じた

法人事業税の減免

- ◎空調設備、照明設備(ランプのみの交換は除く)、再生可能エネルギー設備等
- ◎リース品は除く ※減価償却資産となるリースは対象です。詳しくは東京都環境局HPで、確認
http://www8.kankyo.metro.tokyo.jp/eco_energy/index.html

設備の取得価額(上限2千万円)の2分の1を
取得事業年度の法人事業税の税額から減免
☆最大1,000万円の減税

作成は簡単! 面倒な書類づくりは法人会でお手伝いします!

日野法人会より無料インターネットセミナーのご案内

ホームページからご覧いただけます。今すぐ **日野法人会** で **検索**

●現在配信中のオススメセミナー

	セミナー名	講師	分数		セミナー名	講師	分数
人材育成	ビジネスマナーの基礎講座	高久 尚子	86分	経理	簿記の基礎が9割わかる動画セミナー(第1回 簿記の目的と経営成績)	石川 和男	35分
	ワンランク上の電話対応マナー	大井 澄子	51分		横山式シンプル・キャッシュフロー計算書でキャッシュの増減理由をつかむ	横山 悟一	64分
経営一般	相続・事業承継への準備と心がまえ	島津 悟	50分	健康	脳の病気を知る	石瀬 淳	40分

※全コンテンツ約500本のセミナーがご覧いただけます。

編/集/後/記

来年の事を言えば鬼が笑うと申しますが、来年は4月30日に平成天皇が退位され5月1日に皇太子さまが即位され元号も新しくなります。

元号は1300年余りの長い歴史の中で247あるが、悪いイメージ筆頭は「応仁」かもしれない。元年に「応仁の乱」が始まり3年で「文明」に改元された。江戸時代に繁栄を極めた「元禄」も関東南部を大地震が襲い、「宝永」に改元されたが、その後も大地震が続く富士山が大噴火した。「明治」からは「一世一元の制」だが「昭和」には世界大戦が2度起こり、「平成」も阪神淡路大震災や東日本大震災、熊本地震など天災が続く。新たな元号には平和で明るい良い時代になることを願わざるを得ません。

広報委員 伊藤 光昌

表紙 紹介

江戸の里神楽(稲城市矢野口) 稲城市矢野口地区の鎮守社・穴澤天神社に伝わる「江戸の里神楽」は、室町時代初期の応安6年(1373年)に創始したといわれ、現在は神社の宮司である山本頼信氏が19代目の家元を務めています。神楽は古代に神霊を慰めるために捧げられた舞踊で、民俗芸能の中で最も古い歴史を持つとされています。演目は「日本書紀」の話を題材にしたものが多く、観る人を悠久の日本神話の世界へ誘ってくれます。「江戸の里神楽」は例年、穴澤天神社の例大祭で奉納されており、今年は8月19日(日)午後1時頃から4時頃まで、境内の神楽殿で観ることができます。写真提供 種田 匡延氏(稲城市矢野口)

ウナギを食べない「四谷」

「土用の丑の日」と聞くと、皆さんはどのようなものを思い浮かべるでしょうか。ほとんどの方は「ウナギ」を思い浮かべるかと思います。日野駅の北西に「四谷」という地区がありますが、この地域はウナギを食べてはいけないという風習があります。この風習は、昔多摩川が洪水を起こしそうになった際に、ウナギが堤の穴に入り、崩壊を防いでくれたからという話や四谷の鎮守「日野宮神社」の本尊が虚空蔵菩薩で、虚空蔵菩薩の使いが「ウナギ」だからとも言われています。

もちろん、四谷のウナギを食べない話と土用の丑は直接的には関係ありませんが、このウナギを食べない風習は日野に限らず他の地域でも見られるようで、昔は水害を引き起こしていた多摩川沿いの四谷地域にこのような風習が残っているのもうなずけます。

河童から教わった「石田散薬」

「土用の丑の日」と日野にまつわる話として、もうひとつ重要なのが「石田散薬」です。

石田散薬は、日野の石田にある土方が多摩川の河童から製造方法を伝授され、江戸時代（宝永頃）から昭和まで作っていた漢方薬の事です。この薬の効能は「骨つぎ」「打ち身」「くじき」などで、服用方法は、「爛酒にて服用すべし、白湯にても可」と昭和のチラシに書かれています。また、同じチラシには「新選組の近藤勇土方歳三が配下に命じ常備薬となさしめたる」と書かれています。



この石田散薬の原料となるのが、「ミゾソバ」という植物です。ミゾソバはタデ科の植物で、葉っぱの形が牛の額に似ていることから「牛額草」という別名もある草です。河原などの水際に生えるので、浅川沿いや用水路脇などでよく見られます。土方家では、村中総出で1年分の原料（ミゾソバ）を土用の丑の日に刈り取る習わしがあったと言われています。土方歳三資料館では4月頃に、新選組のふるさと歴史館・日野市郷土資料館では例年7月頃に、「石田散薬」の製造体験のイベントを開催していますので、ご興味のある方はぜひご参加ください。

地域に伝わる様々な「はなし」

四谷のウナギや河童から教わった石田散薬以外にも、日野には様々な昔話が伝わっています。えんどう豆を作らない・食べない地域やハツ頭を作らない家、門松を飾らない家など、それぞれの地域や家に伝わる「伝統」が受け継がれています。そして、このような話は、日野に限らず全国的にも見られます。うなぎを食べない地域の話や河童から薬の製法をなろう話もともに、日野が多摩川や浅川といった「川」と密接に関係する地域だからこそ伝わっている話であり、皆さんの生まれ育った地域にも、それぞれの地域にまつわる物語や伝承があると思います。今年の夏は地域の伝承や物語について、思いを巡らせてみるのはいかがでしょうか。

（高橋秀之／日野市立新選組のふるさと歴史館）

